

4ポートおよび8ポート非同期/同期ネットワークモジュールの概要

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[製品番号](#)

[機能](#)

[プラットフォームのサポート](#)

[コンフィギュレーション](#)

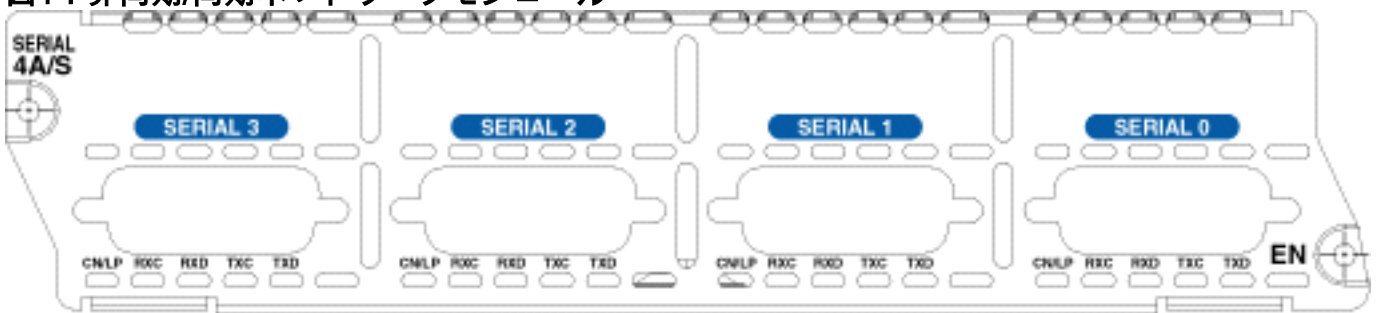
[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、4ポートおよび8ポートの非同期/同期ネットワークモジュールについて説明します。

4ポート(NM-4A/S)および8ポート(NM-8A/S)非同期/同期(非同期/同期)ネットワークモジュールは、最大115.2 kbpsの非同期接続を提供し、最大128 kbpsの同期接続を提供します。これらのモジュールは、Cisco 2500およびCisco 7000シリーズルータで使用されるものと同様に、60ピンの「5-in-1」ケーブルを使用します。

図1：非同期/同期ネットワークモジュール



前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

「プラットフォームサポート」[セクションを参照](#)してください。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、「[シスコテクニカルティップスの表記法](#)」を参照してください。

製品番号

このセクションでは、製品番号について説明します。

- NM-4A/S:4ポート非同期/同期ネットワークモジュール
- NM-8A/S:8ポート非同期/同期ネットワークモジュール

機能

4ポート(NM-4A/S)および8ポート(NM-8A/S)非同期/同期（非同期/同期）ネットワークモジュールの機能を次に示します。

- 4つまたは8つの非同期/同期ポートがあります。
- Cisco 60ピンの[「5-in-1」コネクタを使用](#)します（Cisco 2500およびCisco 7000と同じ）。
- Cisco 2500およびCisco 7000と同じケーブルを使用します。
- 最大速度は、非同期の場合は115.2 kbps、同期の外部クロックの場合は128 kbps、内部クロックの場合は125 kbpsです。

プラットフォームのサポート

次の表に、サポートされるプラットフォームを示します。

Cisco IOS® ソフトウェアのサポ ート	Cisco 2600、 2600X M	Cisco 3620 、 3640	Cisco 3631	Cisco 3660	Cisco 2691、 3725、 3745
NM-4A/S	すべての Cisco IOS の バージ ョン	すべての Cisco IOS の バージ ョン	すべての Cisco IOS の バージ ョン	すべての Cisco IOS の バージ ョン	すべての Cisco IOS のバ ージョン
NM-8A/S	すべての Cisco IOS の バージ ョン	すべての Cisco IOS の バージ ョン	すべての Cisco IOS の バージ ョン	すべての Cisco IOS の バージ ョン	すべての Cisco IOS のバ ージョン

	ヨン	ヨン	ヨン	ヨン	
--	----	----	----	----	--

注：提供されているCisco IOSソフトウェアリリースは、通常、対象のプラットフォーム、モジュール、または機能をサポートするために必要な最低限のバージョンです。ご使用のネットワークデバイスに適したソフトウェアの選択、Cisco IOSおよびCatOSリリースへのソフトウェア機能の照合、IOSリリースの比較、ハードウェアをサポートするソフトウェアリリースの確認には、[Software Advisor](#)([登録ユーザ専用](#))を使用してください。

コンフィギュレーション

4ポートおよび8ポートの非同期/同期ネットワークモジュールでは、インターフェイスは**interface serial <slot>/<unit>**として扱われます。単位は右から左、下から上の順に番号付けされています。

これらのモジュールのデフォルト設定は同期です。非同期通信にモジュールを設定するには、**physical-layer async**コマンドを使用します。非同期設定のセクションを次に示します。

```
maui-soho-01(config)#interface Serial 2/0
maui-soho-01(config-if)#physical-layer async
!--- Places the interface in asynchronous mode. !--- Continue to configure this Serial interface
as you would configure !--- an Async Interface. maui-soho-01(config-if)#ip add 10.0.0.1
255.255.255.0
maui-soho-01(config-if)#async mode interactive
maui-soho-01(config-if)#async default routing
maui-soho-01(config-if)#dialer in-band
maui-soho-01(config-if)#dialer map ip 10.0.0.2 name maui-nas-01 broadcast 5551111
!--- These commands are part of a broader DDR configuration.
```

このようなインターフェイスにモデムを接続する場合は、『[AUXポート上のモデムを使用したダイヤルアウトの設定](#)』を参照してください。このドキュメントではAUXポートを使用します。ただし、設定は非常によく似ています。

インターフェイス番号を回線番号にマッピングするには、まずスロット番号に32を掛け、次にユニット番号を追加し、1を追加します。行番号= (<slot> * 32) + <unit> + 1。

デフォルトの同期モードに戻すには、**physical-layer sync**コマンドまたは**no physical-layer async**コマンドを使用します。インターフェイスを通常のシリアル動作に設定する方法については、『[シリアルインターフェイスの設定](#)』を参照してください。

関連情報

- [シリアル インターフェイスの設定](#)
- [AUXポート上のモデムを使用したダイヤルアウトの設定](#)
- [ユニバーサル ゲートウェイおよびアクセス サーバ製品のサポート<](#)
- [ダイヤル - アクセス : テクノロジーに関するサポートページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)